



鎌倉の出版社

港の人

ご注文は JRC へ

FAX 03-3294-2177

おお おか まこと
大岡信
言葉を生きる、言葉を生かす

県立神奈川近代文学館／
公益財団法人神奈川文学振興会 編

ISBN978-4-89629-454-5 C0091 A5 判並製本／本文 176 頁／定価 2420 円税込

特別展「大岡信展 言葉を生きる、言葉を生かす」
県立神奈川近代文学館 [3月20日ー5月18日] 公式図録

- 寄稿
- 三浦雅士 日本詩歌の豊穰——『折々のうた』の射程
- 五味文彦 『あなたに語る日本文学史』を読む
- 高橋順子 連詩の楽しみ、苦しみ
- 越智淳子 大岡信の外国での活動
- 野村喜和夫 大岡信と「しずおか連詩」
- 蜂飼耳 共鳴が始まる
- 永田紅 「折々のうた」に思うこと
- 長谷川權 断片と波動 大岡信の歌仙

「折々のうた」をはじめ、詩歌の魅力を伝え
た大岡信。おおらかな感性の詩人・大岡信の
生涯をおいながら、詩人が紡いだ豊かな言葉
の世界にせまる。
大岡家ほかから文学館に寄贈された、大岡が遺した書、
詩稿ノート、創作メモなど貴重な資料を多数収録。



装丁：須山悠里

大岡信（おおおか まこと）1931-2017
静岡県三島市生まれ。詩人・評論家。詩集に『記憶と現在』『春 少女に』、評論に『現代詩試論』『うたげと孤心』『あなたに語る日本文学史』(ほか多数)。ライフワーク「折々のうた」は1979年1月から2007年3月まで朝日新聞に連載。

*すべての取次からご注文は可能です（JRC 経由）。返品条件付き注文扱い

番線印	ご注文数	大岡信 言葉を生きる、言葉を生かす ISBN978-4-89629-454-5 定価 2420 円税込
ご担当： 様	冊	港の人 〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比ガ浜 3-11-49 電話：0467-60-1374 FAX：0467-60-1375